

越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
会長 高野 淑 恵
〒343-0021 越谷市大林235-9
TEL・FAX 048-977-1908

発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会
理事長 村山 勇 治
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂
2-15-3 母子福祉会館内
TEL 048-833-0444
FAX 048-833-0400

発行日 平成29年12月31日
購読料 20円は会費に含む



『すみません』と『ありがとう』の間にあるもの

越谷市手をつなぐ育成会 会長
NPO法人越谷市手をつなぐ育成会・友 理事長

高野 淑 恵



新年あけましておめでとうございます。

平素よりご支援ご協力戴いております皆様、誠にありがとうございます。

昨年「念願のグループホーム設立もあり、心から「ありがとう」が言えます」とたくさんの方々に言うことができた嬉しい年でした。

振り返ってみると、私たち、障害を持つ子の家族は、子どもが「チョコチョコ動き始めてから」と言うもの、「すみません」は口癖のようなもので、何万回使ってきたか分かりません。

いつであったか、1998年の長野パラリンピックでアススレッジ・スピードレースで金メダリストになったマセソン美季さんのテレビインタビューを観ました。美季さんは、1993年大学1年の時、居眠り運転のダンパーカーにはねられ、脊髄を負傷して下半身不随になりました。その後、長野パラリンピックで出合ったカナダ人のショーン・マセソンさんと結婚し、現在もカナダで暮らしています。その美季さんが「日本にいるときは『すみません』と言うことが多かったが、カナダに住んでからは『ありがとう』と言うことが普通になり、気が

楽になりました」と話していたのです。

何かをしながら、マセソン美季さんの話を聞いていた私は、*「ふむふむ、なるほど」*と思いました。

私は日本という国が好きですが、障害福祉という点を考えると、「すみません」を何万回も使わなければならない日本は、福祉国家ではないなあ、障害のある人には、住みにくい、生きにくい国だなあと思ってしまうのです。

そもそも、「すみません」は謝罪の言葉で、「ありがとう」は感謝の言葉です。

特殊な視野と動線を持っている知的障害の子どもたちは、誰にも分からない自分だけの関心事に向かって猪突猛進、妨げられると混乱して泣いたり喚いたり、大騒ぎになります。ですから、電車に乗っても「すみません」、スーパーに行っても「すみません」、学校に行っても病院に行っても「すみません、すみません、すみません……」。

「すみません」と言う言葉は、謝罪であると同時に、「理解しにくい知的障害に対する世間や社会の冷たく白い眼から、我が子を守るために母親が身にまとう鎧であったのかも知れません。

家庭という安全地帯を一步出たときに鎧をまとわねばならなかった母親は、当然、ヘトヘトに疲れます。社会での孤立感もハンパではありません。

今や、「共生社会」という理念が産声をあげました。障害がある人もない人も共に同じ社会で生きていくという理念です。この理念が浸透していけば、「ありがとう」と言う言葉が増えていくだろうと信じています。

障害のある子どもと共に生きていることは、決して恥ずかしいことでも申し訳ないことでもないので。

今、健全な人であっても、いつ事故に遭って障害を持つことになるかわかりません。そして、人はいずれ年を取ります。認知症や病気によって障害を持つことになる可能性もあるのです。

その時、たくさんの人に支えられ、「ありがとう」と言うことができる社会が「共生社会」です。生まれながらに障害を持っている人たちだけの「共生社会」では決まらないのです。今年はそのことを一人でも多くの方々に理解してもらい、昨年よりもたくさん「ありがとう」と言える1年になるよう、みんなが楽しく頑張ってまいります。

千草園だより

新年明けましておめでとうございませう。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今回は十月から十二月までの出来事を紹介させていただきます。

『宿泊旅行』



十月五日・六日の一泊二日で那須塩原方面へ宿泊旅行に行きました。一日目は遊園地の「那須ハイランドパーク」へ行き、乗り物に乗り、楽しみました。夜は宿泊先で温泉に入っただけで…。そして、みんなが楽しみ夜の宴会では美味しい料理を食べながらカラオケ大会をして盛り上がりました。

二日目は「りんどう湖レイクビュー」へ行きました。手作りのキーホルダーを作ったり、自然の中で動物たちとふれあったりしました。昼食はみんな大

好きバーベキューをしました。みんな、笑顔でとても美味しく食べていました。そして、帰りのバスの車内ではみんなが買ったお土産の袋と、嬉しそうに笑顔が溢れていました。

『卓球バレー大会』

十月三十一日(日)に越谷西体育館で開催された「第二回越谷市ふれあい卓球バレー大会」に参加しました。昨年に続いての参加で今回は千草園単独チームではなく、他の施設の方と合同でチームを作り、参加しました。事前に練習もバッチリとおこない、本番に臨みました。結果は残念ながら勝利には届きませんでしたが、とても良い経験になりました。選手のみならず、応援のみなさん共々力を出し切っていました。本当にお疲れさまでした。



『東京ディズニーランド見学』

十一月十日(金)に東京ディズニーランドへ行きました。行きバスの車内ではディズニーランドのビデオを観たりして、盛り上がっていました。

当日は天候にも恵まれて、グループに分かれて、乗り物に乗り、昼食を食べたり、お土産を購入したり…。ディズニーランドを満喫しました。帰りのバスの車内ではそれぞれのグループの話で盛り上がり、しばらくは夢の国の世界から離れられないようでした。また、みんなで行きましょうね！

『クリスマス地域感謝祭』



十二月二十五日(月)日頃からお世話になっていらっしゃる方々をお招きして開催されました。今回のメインは「音種♪」さんをお招きしてのクリスマス演奏会。演奏会では素敵な音楽に合

わせて、みんな一緒に歌ったり、踊ったり…。とても楽しい演奏会でした。そして、みんな楽しみのティータムではチキン・ケーキを食べました。みんな笑顔がこぼれていました。

その他にも、人権を考えるつどい、春輝祭、ポラントニアフェスティバルなどに参加させていただきました。販売などを通じて、とても良い経験ができたと思います。また、たくさんの方々に「頑張っ」などと温かい言葉を掛けていただき、利用者さんも嬉しそうにしました。今後も、地域との繋がりを大切にしながら、頑張っていけたらと思います。(浅見)



今年もお世話になりました！

来年もよろしくお願ひいたします。

野の花だより

新たな年を迎え、皆様にとって本年にご多幸がありますように、お祈り申し上げます。どうぞ本年も、よろしくお願いいたします。

今回は、十月から十二月までの活動の様子を報告させて頂きます。

【宿泊旅行】

今回は、十月十九日(木)～二十日(金)の日程で群馬方面に出かけました。一日目は、あいにくの雨の中でしたが、川越のおまつり会館へ。ホール内には豪華絢爛な山車があり、その迫力に圧倒されてしまいました。午後の群馬サファリパークには、野生動物が沢山いて、バスの中からも怖いくらいでした。二日目の伊香保おもちやと人形自動車博物館では、昔のおもちやや一九八〇年代アイドルのレコードや駄菓子屋等、昭和のなつか

しい光景にワクワクする方と、始めて見る光景にびっくりする方に分かれているようでした。美味しい食事やお風呂やカラオケも楽しめて大満足でした。

【グループ別 外出】



今回は東京デイズニerlandに行くグループと、お台場見学に行くグループに分かれました。デイズニerlandグループは、千草園と合同でバスに乗って出かけた。事前に話し合いを重ね、作戦を練った結果でしょうか、思ったよりもアトラクションをたくさん楽しめました。また、入り口ではドナルドとご対面。ビックリしながらも写真を撮ってもらい、ちよっぴり優越感……。思い出に残る一日になりました。

お台場グループは、フジテレビやアクアシティお台場、デックス

東京ビーチを散策してきました。フジテレビの展望台から見る景色は、とても綺麗で遠くまで見渡すことが出来ました。アクアシティお台場ではソニーサイエンスミュージアムの映像美に感動。デックス東京ビーチでは、お土産ショップを見て回りながら疲れるとおやつタイムを取る等、のんびりと過ごせました。

【クリスマス会】



十二月二十日(水)には、毎年お待ちかねのクリスマス会が行われました。午前中は、キャンドルサービスの後、レクリエーションを楽しみ、昼食は、豪華に徳樹庵。美味しくいただきました。午後は、ミュージックセラピーのクリスマスパーティー。歌を歌ったり、皆で合奏をして盛り上がりました。今回は、イオンせんげん台店様からの

ご厚意で、利用者さん達にクリスマスプレゼントを頂き、お店の方がサンタになって届けて下さいました。これからも地域との繋がりを大切にしていきたいと思っております。ありがとうございます。



【自主製販売】

十月は、「人権を考える集い」(サシシティ)での販売、十一月は、春輝祭(春日部特別支援学校)での販売、十二月は、ボランティアフェスティバル(中央市民会館)での販売を行いました。他の事業所との交流もあり、充実した時間を過ごせました。野の花特製のラスクと紅白ボールクッキー。心をこめて作っております。是非、ご賞味下さい。一年が経つのは、早いです。今年も、チームワークを大切にパワーアップして頑張ります。

(高野)

クリスマス会

お菓子・ジュース等ありがとうございました!

地域活動支援センター パタパタ 様
NPO法人 青藍会 いっぽいっぽ 様
イオン せんげん台店 様 (順不同)



◇◇ 会計報告 ◇◇

《寄付・祝金》

・社会福祉法人平徳会
こしがや 希望の里 様

《売り上げ》

・わかめ ￥7,500
・ひじき ￥10,500
・ごま ￥1,750
・お茶 ￥17,280
・うどん等純利益 ￥6,900
ご支援ありがとうございました

◆◆今後の予定◆◆

新年会 1月10日(水)

場所：ギャザホール

◇◇第38回「ふれあいの日」役員紹介◇◇

展示部 稲見 和代 さん
よろしくお祈いします

◇●◇ 編集後記 ◇●◇

昨秋、越谷市手をつなぐ育成会主催の「障害基礎年金について」の研修会が社会福祉労務士の倉本 貴行氏をお招きして開催されました。

年金は、障害のある方にとって経済の基盤となるもの。ところが、手続きの煩雑さや、「20歳になれば、または手帳があれば黙っていても支給されるもの」というような誤った認識が無年金という不幸を招きます。今回、必要書類の作成方法や今から準備すべきことを具体的に学び皆さまのニーズにお答え出来ました。

ご参加くださいました多くの方に、お礼申しあげますとともに、今後も地域の皆様のお役に立つ活動を続けてまいりたいと思います。

(猪鼻 孝子)